

鹿嶋市 洪水ハザードを考える日

— 出水期前に洪水への備えを確認しておきましょう —

大同西地区は「洪水ハザードエリア」を有しています

近年、自然災害が激甚化・頻発化していると言われており、自然災害から身を守るためには、各個人、ご家庭で防災に関する理解を深める必要があります。

現在、市内に28地区の洪水ハザードエリア（洪水浸水想定区域）があり、皆様のお住いの地区は「洪水ハザードエリア（洪水浸水想定区域）」を有する地区となっております。

本格的な出水期（6月～10月）を迎えるにあたり、洪水から身を守るためにはどのような備えと行動が必要となるのかをあらためて確認しましょう。

避難所・避難経路は
大丈夫ですか？

自宅や勤務先、学校などから近い避難場所・避難所を確認しましょう。また、その避難場所・避難所までの避難経路を確認しましょう。



ご近所に支援が必要な方
はいませんか？

避難をする際に何らかの手助けが必要な方がご近所にいませんか。家庭内で情報を共有しましょう。



非常時の持ち出し品の
準備はできていますか

実際に避難が必要になった際、何を持ち出すのかをご自宅で確認しましょう。



<雨が降り出したら気象情報と河川情報に注意しましょう！>

大雨や台風等の影響で河川の水位が上昇することにより、河川の氾濫の危険性があります。自分や家族、近隣住民などの逃げ遅れを防ぐために河川の水位を確認することは非常に重要です。

◎主な確認箇所：①神宮橋 ②出島 ③白浜

● 川の防災情報（国土交通省）

<https://www.river.go.jp/index>

● 茨城県河川情報システム（茨城県 土木部）

<http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/>



まず、はじめに

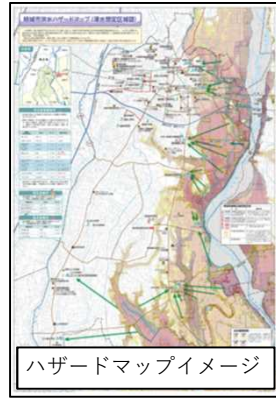
ハザードマップで自宅の災害リスクを確認しよう

○ ハザードマップとは

ハザードマップとは、浸水や土砂災害の危険がある地域や災害発生時の避難先（指定避難所など）が示された地図のことで、災害のリスクがあるエリアに色が塗られています。ご自宅の場所の災害リスクをあらかじめ確認しましょう。

ハザードマップは、市町村ごとに作成しておりますので、お住まいの市町村のホームページで確認するか、市町村の防災担当課へお問い合わせください。

ハザードマップは以下の二次元コードから確認できます。



令和5年台風第13号による県内の浸水被害の様子

いざという時の“自分”のために

自宅の場所が色が塗られたエリア（災害リスク有）に位置する場合、

我が家のタイムラインを作成しよう

近年、台風などによる記録的な大雨が全国各地で相次ぎ、大規模な水害や土砂災害が発生しています。本県でも、平成27年9月関東・東北豪雨では約4,200人、令和元年東日本台風では約330人の方の避難が間に合わず、「逃げ遅れ」となっております。

こうしたことを防ぐため、平時のうちに、各家庭において逃げ遅れないためにやるべきことを確認しておく「**我が家のタイムライン**」を作成しておきましょう。

作成方法

① 名前を記入しましょう。

② 災害（浸水、土砂災害）がおきた時の避難先を記入しましょう。

※避難先は市町村の避難所へ。または、ハザードマップで色が塗られていない親戚・友人宅などへ。

③ 避難先までの移動手段を記入しましょう。

④ 避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。

⑤ 避難するときに持っていくものを○で囲みましょう。

⑥ 避難するタイミングを決めて○で囲みましょう。

- ・【警戒レベル3】高齢者等避難一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。
- ・【警戒レベル4】避難指示上記以外の場合に選択。

我が家のタイムライン【共通版】 (1) 家

より、ハザードマップで我が家の災害リスクを確認！

点線に沿って丸で囲む。(両方の場合もある)

河川氾濫による浸水の危険あり

土砂災害の危険あり

避難先 (避難所、親戚宅、友人宅)	避難先までの移動手段	避難先までの移動時間
②	③	④ 分
注意すべきこと	気象・避難情報の発令	逃げ遅れないためにやるべき
台風が接近大雨のおそれ	【警戒レベル1】 [浸水害・土砂災害] 気象：早期注意情報	◆テレビやラジオで気象情報（台風情報）を確認する ◆避難先、移動手段、移動時間を再確認する ◆避難するときに持っていくものを確認する(○をつける) ・飲料水 ・食料品 ・替替え ・タオル ・懐中電灯 ・携帯ラジオ ・電池 ・携帯充電器 ・通帳などの貴重品 ・マスク ・ウエットティッシュ ・常備薬 ・その他 () ◆避難しやすい服装に着替える
天気予報や台風進路予測など気象庁が発表する情報、河川の水位に注意！！	【警戒レベル2】 [浸水害] 気象：大雨・洪水注意報 河川：氾濫注意水位到達 氾濫注意情報 [土砂災害] 気象：大雨警報	◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル3 ◆高齢者など避難に時間がかかる人は避難を始める ・どこに避難するか、家族や親戚に伝える。 ・(連絡する家族や親戚の電話番号：)
市町村が発令する避難情報に注意！！	【警戒レベル3】 高齢者等避難が発令 [浸水害] 気象：大雨・洪水警報 河川：氾濫危険水位到達 氾濫警戒情報 [土砂災害] 気象：大雨警報 (土砂災害)	○で囲み
気象庁や都道府県が発表する情報や、河川の水位に注意！！	【警戒レベル4】 避難指示が発令 [浸水害] 気象：記録的短時間大雨情報 河川：氾濫危険水位到達 氾濫危険情報 [土砂災害] 気象：土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報	◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル4 ◆危険な場所から全員避難する ・近所の人に声をかけて一緒に避難する。 ・(声をかける相手：)
(使いつ)	【警戒レベル5】 [浸水害] 気象：大雨特別警報 河川：氾濫発生 氾濫発生情報 [土砂災害] 気象：大雨特別警報 (土砂災害)	○で囲み

【使い方】
・家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難を行います。
・内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行います。

○その他 防災情報

・キキクル（危険度分布）災害（洪水、土砂災害）の危険度の高まりを確認できます



・茨城県河川情報 県内の河川の水位情報や、雨量情報などが確認できます



近年、台風等による大雨で洪水が頻発し、**県内で死傷者が発生**しております。
この「我が家のタイムライン」で災害時に取るべき行動を整理しておきましょう。

【R6改訂版】

我が家のタイムライン【共通版】 (家)

まず、**ハザードマップ**で我が家の災害リスクを確認！

 点線に沿って丸で囲む。(両方の場合もある)

河川氾濫による
浸水の危険あり

土砂災害の
危険あり

避難先 (避難所、親戚宅、友人宅)

避難先までの移動手段

避難先までの移動時間

分

注意
すべきこと

気象・避難情報
の発令

逃げ遅れないためにやるべきこと


台風が接近
大雨のおそれ

【警戒レベル1】

[浸水害・土砂災害]
気象：早期注意情報

◆テレビやラジオで気象情報(台風情報)を確認する

◆避難先、移動手段、移動時間を再確認する

◆避難するときに持っていくものを確認する( ○をつける)

- ・飲料水
- ・食料品
- ・着替え
- ・タオル
- ・懐中電灯
- ・携帯ラジオ
- ・電池
- ・携帯充電器
- ・通帳などの貴重品
- ・マスク
- ・ウェットティッシュ
- ・常備薬
- ・その他 ()

◆避難しやすい服装に着替える

※河川や水田、崖に近づくのはやめましょう

天気予報や台
風進路予測な
ど気象庁が発
表する情報、
河川の水位
に注意！！

【警戒レベル2】

[浸水害]
気象：大雨・洪水注意報
河川：氾濫注意水位到達
氾濫注意情報

[土砂災害]
気象：大雨注意報

◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル3

◆高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める


- ・どこに避難するか、家族や親戚に伝える。
- ・(連絡する家族や親戚の電話番号：_____)

市町村が発
令する
避難情報
に注意！！

【警戒レベル3】
高齢者等避難が
発令

[浸水害]
気象：大雨・洪水警報
河川：避難判断水位到達
氾濫警戒情報

[土砂災害]
気象：大雨警報(土砂災害)

 点線に沿っていずれかを丸で囲む。

高齢者等 避難完了のタイミング

◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル4

◆危険な場所から全員避難する

- ・近所の人に声をかけて一緒に避難する。
- ・(声をかける相手：_____)

気象庁や都道
府県が発表
する情報や、
河川の水位
に注意！！

【警戒レベル4】
避難指示が発令

[浸水害]
気象：記録的短時間大雨情報
河川：氾濫危険水位到達
氾濫危険情報

[土砂災害]
気象：土砂災害警戒情報
記録的短時間大雨情報

警戒レベル4までに「全員」が避難完了！

【警戒レベル5】

[浸水害]
気象：大雨特別警報
河川：氾濫発生！
氾濫発生情報

[土砂災害]
気象：大雨特別警報(土砂災害)

全員が避難完了のタイミング

警戒レベル5になってからでは
『逃げ遅れ』になるリスク大！

【使い方】

- ・家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難を行いましょう。
- ・内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行いましょう。

災害に関する情報を確認しよう

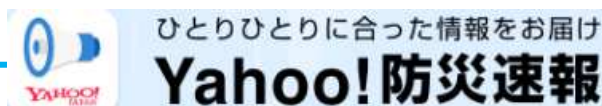
近年、激甚化・頻発化する災害から命を守るためには、国、県、市などによる災害対策だけでなく、一人ひとりの災害に対する心構えや知識と備えが重要です。テレビやラジオ、防災行政無線、かなメールなど、従来の情報収集方法以外にも、インターネットや防災アプリを活用した様々な手段で、災害から身を守る知識を身に付けましょう。

<市からの発信情報>

- 市内の災害情報 (<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/34/2657.html>)
- 鹿嶋市かなめーる (<https://service.sugumail.com/kashima/html/>)
- 鹿嶋市公式LINE (<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/17/14416.html>)



鹿嶋市かなめーる



「Yahoo!防災速報」は、登録市町村を「鹿嶋市」と登録いただくことで鹿嶋市に発表されている気象警報や避難情報など、さまざまな災害に関する情報をプッシュ通知で受け取ることができる無料の防災アプリです。

<主な機能>



01 身を守るための情報を入手

現在地に加え、国内の3市町村まで設定でき、避難情報や緊急地震速報、津波予報などさまざまな**災害に関する情報をプッシュ通知**で受取れます。また、現在発表されている防災情報が確認できます。

02 いざという時の行動を事前に考えよう

自宅等周辺の安全確認や各ご家庭に合わせた備蓄品、連絡先、避難先などを防災タイムライン作成と併せて確認できます。

災害の危険が迫っている時に防災行動確認のタイミングをお知らせする通知を受取れます。

03 各種災害の危険エリアを確認

自治体が公開している各種災害ハザードマップを確認できます。



「Yahoo!防災速報」ホームページ ⇒
アプリはこちらからダウンロードできます。

その他災害時等に役立つ防災情報

『防災ポータル』（国土交通省）

「いのちとくらしをまもる防災減災」を一人ひとりが実行していくための防災情報ポータルサイトです。

日ごろから知ってほしい情報や災害時見てほしい情報など災害時に役立つ情報を確認しましょう。

『大雨の時どう逃げる』（気象庁 E-ラーニング）

「あなたの命、あなたの大切な人の命を守る」をテーマに気象庁が作成したWeb上の動画を見ながら学習ができるサイトです。

防災ポータル



E-ラーニング

